

【NEWS RELEASE】

2018年10月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

扶和産業株式会社の「SMBC環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、扶和産業株式会社（代表取締役社長：亀谷 宏樹）の発行する「SMBC環境配慮評価私募債」を買受けいたしました。

「SMBC環境配慮評価私募債」は、私募債買受け時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する商品です。

今回対象となりました、扶和産業株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境保全対策の取組の状況」「環境ビジネスとコミュニケーション」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、扶和産業株式会社では、以下のような点が高く評価されました。

ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムのもと、リサイクル事業の推進、安全衛生や事業所周辺環境に配慮した経営に取り組んでおられる点

太陽光発電について、売電事業のほか自家利用も行い、CO2削減に貢献しておられる点

生物多様性の面では、漁礁の確保に適した鉄鋼スラグ製品の販売を行うなど、本業との接点を認識して取り組んでおられる点

三井住友銀行では、「SMBC環境配慮評価私募債」により、本業を通じ、環境に配慮した社会の実現に貢献をしております。



太陽光発電事業



独自の物流ネットワーク



事務所緑化運動

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。